

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 富山容治SAA委員

◆四つのテスト 馬場隆寿さん

◆ご来訪ロータリアン

◆会長挨拶
山田孝二会長


皆様こんにちは。先日の日曜日2月4日は私にとって特別な日でした。26年前の2月4日に私は骨髓移植を受けました。ドナーは弟で長崎大学病院で行いました。26歳の時に行って現在52歳ですので、ちょうど同じ期間を過ごしたことになります。大学生の19歳の時に病気がわかり、1年休学して5年で卒業し長崎に戻ってきました。それから、入退院を繰り返して就職することもできず、輸血の頻度も高くなってきたため、移植をすることになりました。拒絶反応などは多少ありましたが、無事うまくいき現在に至ります。当時の事を考えると、現在は家庭もあり子供も大学生となり、こうやってロータリーにも参加でき幸せな日々を送っているなあ実感しています。皆様もご自身の病気、身近な人の病気など色々あるかと思いますが、なかなかプラスにはできないと思いますが、病気と上手に付き合っていくということは大事なことだと思います。先輩方を前にして、若輩者の私が言うのも失礼に当たるかもしれませんが、改めてそう感じています。ちなみに、私はお袋と弟が住んでる実家に1か月に1度か2度は昼食か夕食に行くのですが、一昨日は弟にたらふく焼肉を食べさせました。少し照れくさくて、移植をした日って事には触れなかったんですが、お腹いっぱい満足してるようでした。ドナーである弟がいなければ、私はおそらく生きていないだろうと思います。今日はちょっと真面目な話をしてみました。さて本日の卓話は長崎税務署 法人課税第一部門 連絡調整官の森田一也様より「インボイス制度について」お話しいただきます。宜しく願いいたします。


◆幹事報告
尾本久男幹事
■①例会休会のお知らせ

長崎西RC 2/13(火) 長崎北RC 2/26(月)

定款第7条第1節により休会

②米山寄付確定申告用寄付金領収書

2023年1月～12月分メールボックスへ配付

◆米山奨学金支給並びに近況報告

朱 蓮姫(ジュ・ヨンヒ)さん(韓国)

こんにちは、朱蓮姫(ジュヨンヒ)と申します。先週無事論文を提出しました。今週の木曜日に修論発表があるため、頑張っていきたいと思います。後1ヶ月しかありませんが、最後までよろしくお願い致します。ありがとうございます。


◆委員会報告 中西祥之会長エレクト

■地区補助金セミナー報告 2月4日の日曜日、午後1時から5時まで、大村の長崎インターナショナルホテルにて、補助金管理セミナーがありましたので、ご報告いたします。内容としては、地区補助金とグローバル補助金についての説明があった後、グローバル補助金を使ってイギリスの大学院に留学された方の報告、地区補助金を使ってタイ少数民族のアカ族の子どもたちへの制服や学用品の寄贈及び宿舍のインフラ整備したことの報告がありました。また、地区補助金については、次回からいくつか変更されることになりました。まず、プロジェクト費用の負担割合について、これまではクラブ50%、地区補助金50%だったのが、クラブ40%、地区補助金60%となります。また、地区補助金の上限額が、20万円から30万円に変更になりました。申請書の提出は5月15日までとなっておりますので、これからプロジェクトについて検討していきたいと思っています。

◆期首会員数

36名

◆入会者

1名

◆退会者

1名

◆現在

36名

◆2/6例会出席

20名

◆免除者出席

8名

◆欠席

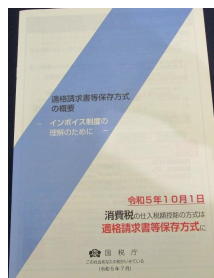
16名

◆出席率

60.61%

卓 話

森田一也さん
長崎税務署
法人課税第一部門
連絡調整官
「インボイス制度について」



薩摩藩の秘密長屋

許斐義彦



矢の平、長崎四国八十八カ所霊場(第25番札所)にある「横向き地蔵堂」について昔、一人の泥棒が町でひとかせぎしたあと、木陰で一休みして盗んだ品物を調べ始めた。ふと辺りを見回すと祠があり、お地蔵様が立っておられた。泥棒はお地蔵様に見られたと思い、跪いて「地蔵様、許して下さい。こんな事言わんと約束して下さい。」と頼みました。すると、地蔵様は「一度だけは見逃してやろう。おまえも人にしゃべるなよ。」と顔をクルリと横に向けられた。三年後、泥棒は同じところに来ると、お地蔵様が横向きに立ったままの姿にびっくり仰天お詣りに来る人に、「このお地蔵様はお頼みした事はなんでも聞いてくださる。」と自分の過去の話べらべら話した。それを聞いたお詣りに来た人は、「うちの大事な物を盗んだ奴はお前か」と泥棒は奉行所に突き出されたそう。



◆ニコニコ箱

- 山田孝二さん ニコニコのたために。
- 尾本久男さん 先週の例会を休んでしまいました。予定が手帳から消えていました!
- 水本由幸さん “日々好日”ということで、ニコニコ。

◆ハイライトよねやま 286号

ベトナムの子どもたちを笑顔に

第2620地区米山学友会では、国際奉仕活動の一環として教育支援に力を入れており、これまでスリランカやモンゴルへ継続的な支援を行っています。そして今回、青山チャリティ会長(2006-08/静岡日本平RC)の発案で「ベトナム教育支援プロジェクト」が始動。ベトナム出身で同学友会理事のレーチュオンロクさん(2020-22/甲府南RC)、監事のファム ゴックアンさん(2020-22/浜松南RC)や、ベトナム南米山学友会の会員らと連携し、ベトナムの恵まれない子どもたちへの教育支援を実施しました。12月9日、現地入りした青山会長をはじめとする同学友会の5人は、ベトナム南学友会理事のリーバオクオクさん(2015-16/高崎北RC)の紹介で、グエン ビンキエム中学校を訪問。貧困家庭で育つ37人の生徒へ毛布を寄贈しました。ベトナムは暖かい国という印象がありますが、冬は日本の晩秋のような気候になるため、防寒設備が不足している人々にとって毛布は欠かせないそうです。それに加え、経済的な理由で医療サービスを受けるために必要な健康保険に加入ができない同校付属小学校低学年の生徒20人に対しては、1年分の健康保険証の取得を支援しました。翌10日には、家庭や経済的な理由で身寄りのない23人の子どもたちが生活しているダナン路上子ども保護センターを訪問。センター内のセキュリティドア、室内洗濯物干し、台風で壊れた看板などの修理や、プリンター、扇風機、生活用品や子供服などの寄贈を行いました。支援物資を貰った子供たちは、とても喜んでいました。活動を終えた青山会長は、「子供たちの笑顔を見て、こちらも幸せな気持ちになりました。保護施設は海外からの支援を基に運営している中、近年は支援が激減しているという話をセンター長から伺い、継続支援の必要性を実感しました。今回のプロジェクトのために力を貸してくれた多くの学友や、募金していただいたロータリー会員の皆さまに改めて感謝申し上げます」と、締めくくりました。

ニコニコ箱	目標 1,200,000円	2/6	9,000円	累計	554,200円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	2/6	3,000円	累計	145,025円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	2/6	3,000円	累計	181,000円

◆会長 山田孝二 幹事 尾本久男 ◆創立: 昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所: 長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
◆事務局連絡先: Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会: 【火】12時30分~13時30分 ◆例会場: ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
◆作成: 公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長: 劉 済昌 ◆編集: 事務局 中田久美子